



学校便り

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> Eメール kanai-es@sado.ed.jp

佐渡市立金井小学校 平成29年1月25日 第10号

新しい年を迎え ～ 成長した自分に出会うために ～

校長 羽二生 裕



新年を迎え

2017年、新しい年を迎えました。大晦日の夜、除夜の鐘を聞きながら新年を迎えると、心のどこかで清新な気持ちになります。今年は何か大きく動きだし、変わっていくような気配を感じます。数年前に読んだ書物の中に、「西欧の思想はどこか論争的であるのに対して、アジアの思想は体験を通して思考を深めていきます。価値観が多様化している今のような現代では、アジア的思想の方が時代に合っているのではないのでしょうか。」というような記述を思い出しました。このような考え方の根幹には、きっと仏教的な思想が根底に流れているのでしょう。人間としての生き方、そして、今後の世界の進むべき方向性を教えられたような気がしました。

さて、平成29年1月10日（火）寒い体育館で3学期の始業式が行われました。私は、子どもたちに「この3学期は今の学年のまとめとなる大事な学期であるとともに、次の学年への準備をする大切な学期でもあります。」という話をしました。この3学期は、子どもたちの登校日は53日です。次の学年への進学・進級を考えると、一番大切な学期になります。金井小の教育目標は、『よく学び（知） 助け合い（徳） やりぬく（体） よい子』です。この教育目標の実現に向け、3学期は次の3点に力を入れて子どもたちの指導をしていきます。



書き初め大会の様子

- (1) 一日の一週間の見通しをもって学習・生活をする。
例えば、学校や家庭での時間の使い方を工夫することが大切です。週末の過ごし方も大切になります。
- (2) 自分のやるべきことに責任をもって行動する。
例えば、高学年は鼓隊や委員会活動、登校班のリーダーなどの大切な引継があります。家庭では決められたお手伝いなどがあります。
- (3) 失敗をおそれずに挑戦してみる。
例えば、教室での勉強や体育の授業などで分からないことやできないことなどがあっても、自分で挑戦してみて、やってみることが大切です。そこに、人間としての成長があります。
※3学期のキーワードは「見通し」「責任」「挑戦」です。

学校においては、官公庁等の「御用始め」にあたる日が3学期の始業式です。そして、一年間の「大晦日」にあたる日が3月31日です。子どもたちがその日を大きな充実感をもって迎えられるよう、子どもたちに3学期の目当てをもたせ、今の学年での学習のまとめや次の学年への準備をしっかりとやっていきます。今年も昨年同様の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。